

1720

第 一 七 九 次 官



陸軍

軍事極秘
密受第 110

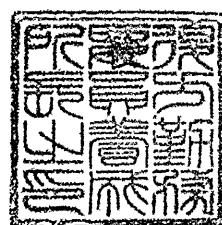
後勤秘底第 九 號

昭和十五年度特種勤務要員候補者銜銜試験結果スル件報告

昭和十五年四月十二日 、 陸軍委員長 政 章

陸軍大臣 烟 俊 六 殿

昭和十五年度後方勤務要員養成所學生候補者タル特種勤務要員候補者銜銜試験ヲ實施シタルニ付別紙報告ス



陸軍

昭和十五年度乙種長期學生及乙種學生候補者銓衡試験實施狀況

一 銓衡實施狀況

(一) 第一次銓衡狀況

「昭和十五年度特種勤務要員候補者選定要領」ニ基キ昭和十五年二月十日陸軍省兵務局長ヨリ幹部候補生在校（隊）ノ學校（隊）長並其所管長官宛「特種勤務要員候補者調査依頼ニ關スル件」ヲ發送スルト共ニ二月十三日ヨリ當所職員ヲ各地學校（隊）ニ派遣シ直接各學校（隊）長ニ對シ銓衡上ニ關スル打合セヲ實施ス

尙在滿幹部候補生在校（隊）ニ於ケル銓衡ニ關シテハ關東軍參謀長ニ對シ其銓衡ヲ依頼スルト共ニ當所職員ヲ關東軍ニ派遣シ銓衡上ニ關スル細部ノ打合セヲ實施ス

二月二十五日内地關係各學校（隊）長ヨリ候補者（指名）第一種（乙種長期學生候補者）一百九十八名第二種（乙種學生候補者）一百八十六名合計三百八十四名ノ推薦ヲ受ケタルヲ以テ

考科概要並所屬長ノ意見等ニ徵シ審査ノ上第一種百四十一
第二種百五十六名計二百九十七名ヲ審類銓衡ス

(二) 第二次銓衡

第一次銓衡者ニ對シ三月十一日ヨリ四月五日ニ至ル間、東京
豊橋、久留米、熊本、千葉、仙臺、盛岡ノ七銓衡試験場ニ於
テ銓衡委員各試験場共概メ七名（陸軍省二名、參謀本部三名
後方勤務要員養成所二名ニシテ試験委員交代等ニ依ル延人員
陸軍省六名、參謀本部七名、後方勤務要員養成所四名計十七
名）列席ノ上慎重ナル口頭試問ヲ行ヒ第一種（乙種長期學生
一。候補者四十一名、第二種（乙種學生）候補者百名ヲ採用豫
定者トシテ銓衡シ目下憲兵司令部ニ依頼嚴密ナル身元調査ヲ
實施中ナリ

各學校（隊）別ニ於ケル銓衡候補者ノ狀況別紙第一ノ如シ
(三) 在滿學校（隊）ノ銓衡

在滿陸軍公主嶺學校、奉天甲種幹部候補生隊ニ對スル銓衡ハ

當所職員二名出張列席ノ上四月十一日ヨリ約一週間ニ亘リ
關東軍ニ於テ口頭試験實施ノ豫定ニシテ其銃術候補者ニ對
シテハ嚴密ナル身元調査實施ノ上内地銃術候補者ト比較審
査ノ上兩者ヲ合シテ更ニ第三次銃術ヲ實施シ採用候補者ヲ
決定各學校（隊）卒業時迄ニ夫々採用ニ關スル諸般ノ手續
ヲ終了スル豫定ナリ

二 銃術實施ニ關スル意見

(一) 一般ニ就テ

(1) 本年實施ノ成果ニ徵スルニ既ニ兩三年ニ亘リ此種銃術ヲ
實施シアルニ拘ラス此種業務ニ對スル學校（隊）管局ハ
理解十分ナラス學校（隊）長並薦舉者ノ内容ハ本勤務
ニ對スル學校（隊）長ノ熟意並理解ノ程度ニ依リ甚シキ
差異アリ（最モ良好ナルハ盛岡、豊橋陸軍豫備士官學校
陸軍獸醫學校等ニシテ又最モ不良ナルハ陸軍々醫學校、

陸軍經理學校・仙臺陸軍教導學校・陸軍重砲兵學校等ナリ

リ一

又在校（隊）幹部候補生ノ總人員ニ對比シ一般ニ學校（隊）側ヨリノ推薦者ノ內容ニ徴スルトキ尙適任者ニシテ銘衡漏レノ者相當數殘存スルヲ思ヘシムルモノアリ

(2) 入所學生ノ內容區分ニ依リ推薦候補者ノ內容ヲ第一種（乙種長期學生）第二種（乙種學生）ニ區分シ銘衡試験ヲ實施セラレタルモ銘衡上種々ノ支障ヲ生スルモノアルト且實際上乙種長期學生有資格者ニシテ年齡及學歷其他ノ關係ニヨリ一應乙種ニ編入教育終了ノ上長期學生トスルヲ適當ト認ムル者相當存在スルヲ以テ將來第一種・第二種ノ區分ヲ廢シ第二次銘衡（口頭試問）ニ當リテ其內容ヲ分別スルヲ有利ナリト認ム

(二) 銘衡委員ニ就テ

銘衡委員ノ編成ハ多少人員ノ增加ヲ見ルモ國係各方國ヲ網

陸軍

羅スル如クスル要アリト認ム

又陸軍省側委員中ニ補任課々員ノ参加ハ銃衛上極メテ必要ナルヲ以テ將來全銃衛期間ニ亘リテ參加スル如ク豫メ銃衛委員ノ編成上ニ配慮セラレ度

(二)機密保持ニ就テ

本銃衛業務ニ對スル學校(隊)側ノ機密保持ハ極シテ十分ナラサルモノト認ム殊ニ學校(隊)職員ノ防諜思想比較的幼稚ニシテ打合要望事項ニ對スル關心不十分ナル爲候補者ノ推薦手續其他ニ際シ必要以外ニ其内容ヲ暴露セルモノアリ

例ヘハ兵務局長ヨリ發送ノ秘密書類ヲ其儘複寫シテ校内ニ領布セルカ如キ或ハ其選任ヲ中隊附准尉ヲシテ行ハシメタルカ如キ・中隊候補生全員ヲ集合セシメテ希望ノ有無ヲ徵セルカ如キ或ヘ又志望ノ有無ニ關シテ其家庭ニ對シ甚シキハ入隊前ノ縁故者ニ連絡照會セシメタルカ如キモノ等アリ
要員候補者ノ推薦ニ方リ學校側ノ採リタル處置中判明セル一

例（學生ヨリ聽取セルモノ）ノヨリタレハ別紙第二ノ如シ
金衛樂滿ニ就テ

(1) 將來學校編成トガニ學生候補者ニ對スル金衛樂滿ハ陸海軍等ニヨリ普通的規定トセラレ度

尙學校（隊）長等ニ對シ本業務ニ對スル理解徹底ノ方法ヲ講スル要アリト認ム

コレカ爲陸軍省（防衛課）内ニ常置金衛樂委員ヲ設ケ金衛樂務ノ徹底ヲ期スルモ一方法ナリト認ム

(2) 將來學校（隊）長ヨリノ推薦者ハ豫メ醫學的考査ヲ實施シ其屬書類ト共ニ健康簿ヲ添付スル如クスル要アリト認ム

極
利
善

列氏

昭和十五年度特種勵務要員候補者證衡狀況一覽表

別紙第二

一陸軍

特種勤務要員銘衡ニ方リ學校（隊）側ノ探リタル處置ノ一例（學生ヨリ聽取セルモノ）

學 校（隊）名

探 リ タ ル 處 置 ノ 一 例

盛岡陸軍豫備士官學校

一 横川省三ノ例ヲ引キ精神訓話ヲナシ學生全部ノ意見ヲトリ
共鳴セル者ノ中ヨリ選抜ス
二 中隊長カ指名シテ之ヲ全部集メ先ツ志願者ヲ取り後個人毎
ニ「一種ト二種トアリ南方共教育ヲ受ケ一種ハ現役、二種
ハ豫備」ナリト云フ

三 學校當局ハ極メテ熱心ニシテ人選亦適當ナリ

豊橋陸軍豫備士官學校

一 學校ハ問題ヲ課シテ希望ヲ探究セントスル等努力ノ跡多大

二 調査ハ善ク行キ届ケルモ稍々強制的ナリ
ナリ
三 稍々本人ニ云ヒ過キルノ感アリ

熊本陸軍敎導學校

一 特務機關勤務ヲ希望スル旨ヲ兄ニ相談セルモノアリ
二 中隊長カ候補生全員ヲ集メ特種要員ノ何物タルカラ説明シ
後一人一人希望ヲ取レルハ適當ナラス

仙臺陸軍敎導學校

一 銃隊長ヨリ「大陸テ政治工作ヲヤル希望アリヤ」等希望ヲ
微セラル
二 駆井德三ノ私學生ニ對シ區隊長ヨリ顧々「同氏ニ相談セヨ」

陸軍航空整備學校	國軍工科學校	陸軍經理學校	陸軍重砲兵學校
獨立工兵第二十五隊	「後方勤務要員養成所第一種第二種アリ」ト中隊長云フ 「第一種ハ任務ヲ受ケテ外國ニ行ク」等中隊長説明セリ 「調査十分ナラス	「人物ノ選定不可 「相當露骨ニ中隊長級カ之ヲ云ヘリ	「中隊ノ准尉カ特志ノモノヲ集メテ希望ヲ募ル（學校内ニテ 相當銜シタルハ可ナルモ防諺上適當ナラス） 「新支那改憲ノ仕事ヲヤル」等ノ言ヲ爲スモノ相當アリ
陸軍騎兵學校	「任務ノ内容ニツキ何等迷ヒアラス 「特務機關ノ諜報ニ關スル件」トシテ一人宛呼ハレテ希 望ヲ取ル 「參本第八課任務ハ宣傳謀略」ト區隊長云ヘリ 「支那ニ行クカ或ヘ内地ニ居ル」ト區隊長云フ 「君ハ將來情報部ニ迴ルカモ知レス」ト云ヘル		

陸軍通信學校	「中隊長ハ全員ヲ集メテ宣撫希望者ヲ募リ後各個ニ聞ク」
陸軍軍醫學校	「一ヶ月位前現役志願ノ有無ヲ全員ニ聞キ急ニ出頭命令（本試験）ヲ受ク」
水戸陸軍飛行學校	「中隊長カ海外ニ出ルカドウカト聞ク 「教官カラ特別志願ヲ届ケ出ル時「去年ハコウ云フコトカアツタ」ト聞カサル 陸軍テハ軍服ヲ着スニ勤ク重要ナル仕事アリ希望ナキヤ」
陸軍造兵廠	「課長カ六〇名ヲ集メ摸然乍ラ希望ヲ夢ル」
陸軍氣象部	「チベット」「印度」等ニ行クノダガト總務課長云フ
陸軍獸醫學校	「最初人選ノ時ハ何ノ意味カ剣ラナカツタカ後特務機關業務ヲマルト云ハレタ」